

## おもちゃはかせになろう～ぼくたち・わたしたちのこやラボ～

本単元で育成する資質・能力

チャレンジする力 **表現する力** 協力・貢献する力

- 1 日 時 令和4年10月20日(木) 第6校時  
 2 学 年 第2学年1組 男子7名 女子4名 計11名  
 3 単元について

## (1) 児童観

本学級の児童は、自然物や身近にある物を利用して工作をしたり、それを使って遊んだりすることが好きである。1学期の終わりには、「お楽しみ会で夏祭りを開きたい」という児童の思いから、磁石を使った魚釣りやゴム鉄砲を使った的当てなどの工作や遊びを経験している。

第1学年の「あきとあそぼう」の単元では、木の実や廃材を使ってどんぐりゴマや迷路、けん玉などを作って遊ぶ経験をし、また、2年生が招待してくれた「おもちゃフェスティバル」に参加し、様々な手作りおもちゃに触れ、楽しんで遊ぶ体験もしている。そのため、自分たちが楽しむと共に1年生を招いて喜んでもらいたいという意欲をもっている児童もいる。

一方で、児童の創作活動を見てみると、手先の器用さや自分の思いを形にしていくための工夫は、経験の差があり、個人差も大きい。また、装飾など目に見える部分の工夫はあっても、動かし方の工夫、仕組みに目を向けている児童は少なく、自分で試行錯誤しながらおもちゃ作りを続けたり友達と遊びを方を工夫したりする力については十分に育っているとは言えない。

## (2) 単元観

本単元は、学習指導要領の内容(6)「身近な自然を利用したり、身近にある物を使ったりするなどして遊ぶ活動を通して、遊びや遊びに使う物を工夫してつくることができ、その面白さや自然の不思議さに気付くとともに、みんなと楽しみながら遊びを創り出そうとする。」を基に構成している。

本単元では、手作りおもちゃを作る活動を通して身近にある物を使って、試行錯誤を繰り返しながら、遊び自体を工夫したり、遊びに使う物を工夫して作ったりする。また、友達と協力したり教え合ったりしながら、よりよく動くように改良していくことで、児童が動くおもちゃの面白さや不思議さを実感することができる。さらに、友達と楽しみながら遊びを工夫したり、創り出そうしたりするを通して、協働することのよさを実感することが期待できる。

この単元で特に大切にしたいことが、「比べる」「試す」「繰り返す」などの活動である。「比べる」ことで友達との相違点や共通点に気付く、「試す」ことで疑問が生まれ、「繰り返す」ことでできまりに気付くことができる。それらの活動の中で、得られた気付きや考え方は、将来における科学的な見方・考え方の基礎になっていくと考えられる。

## (3) 指導観

指導にあたっては、以下の4つのことを重点的に指導にしていく。

## ①作ることに興味をもつための工夫

見本として、教師や児童が作ってきたおもちゃで、導入の工夫をしたい。面白そうなおもちゃを提示することで、おもちゃ作りへの意欲を高めさせる。

## ②目的意識をもつための工夫

「おもちゃ祭り」から「おもちゃ祭りへご招待」などと活動を発展させることで、作る・遊ぶだけでなく、作り替える・人と関わるなどの一連の活動が生まれるようにする。

## ③遊びの面白さや不思議さに気付かせる工夫

「比べる」「試す」「繰り返す」など、試行錯誤しながら活動していくことを大切にし、おもちゃ作りにじっくりと取り組ませる。授業の終わりには、学習の振り返りを行い、これまでに学習してきたことをもとにしながら次時に向けてのめあてをもてるようにする。

## ④ルールを作りながら、仲良く遊ぶ工夫

同じおもちゃ同士などでグループを作り、お互いにアドバイスし合ったり、競争し合ったりすることで、気付きや工夫について交流できるようにする。

#### 4 単元目標

身近な自然を利用したり、身近にあるものを使ったりするなどして遊ぶ活動を通して、遊びや遊びに使うものを工夫して作り、その面白さや自然の不思議さに気付くとともに、みんなと楽しみながら遊びを創り出そうとすることができる。

坂中学校区として系統的に育成を目指す資質・能力の具体の姿	
チャレンジする力 <b>【挑戦】</b> <b>【粘り強さ】</b> <b>【解決力】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>おもちゃ作りやおもちゃ祭りを通して、課題や自分でやりたいことを考えながら、あきらめずに取り組もうとしている。</li> </ul>
表現する力 <b>【自分】</b> <b>【目的・相手・場面】</b> <b>【工夫】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>おもちゃ作りやおもちゃ祭りを通して、気付いたことや工夫したことについて、カードに書いたり友達に伝えたりすることができる。</li> </ul>
協力・貢献する力 <b>【役割】</b> <b>【行動力】</b> <b>【感謝】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>おもちゃ作りやおもちゃ祭りをより良くするために、グループや学級の中で自分ができること・すべきことを考え、行動しようとしている。</li> </ul>

#### 5 単元の評価規準

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な自然やものは、いろいろな遊びに利用できることに気付いている。</li> <li>遊びの楽しさや遊びを工夫したり遊びを創り出したりする面白さに気付いている。</li> <li>自然の中のきまり、自然の現象の不思議さに気付いている。</li> <li>約束やルールが大切なことやそれを守って遊ぶと楽しいことに気付いている。</li> <li>みんなで楽しく遊ぶ際、道具や用具の準備の片付け、掃除、整理整頓をしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>楽しみたい遊びを思い描きながら、遊びに使うものを選んでいく。</li> <li>予想したり、確かめたり、見直したりしながら、遊びに使うものを作ったり遊んだりしている。</li> <li>比べたり、試したり、見立てたりしながら、おもちゃの改善点や改良の方法について考えている。</li> <li>遊びの約束やルールなどを工夫しながら、遊んでいる。</li> <li>遊びを工夫したり、友達と楽しく遊んだりしたことを振り返り、表現している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>みんなで楽しく遊びたいという願いをもち、粘り強く遊びを創り出そうとしている。</li> <li>友達のよさを取り入れたり自分との違いを生かしたりして、遊びを楽しもうとしている。</li> <li>みんなで遊ぶと生活が楽しくなることを実感し、毎日の生活を豊かにしようとしている。</li> </ul>

#### 6 他教科等との関連

国語科	生活科
「おもちゃのつくり方をせつめいしよう」 「そうだんにのってください」	「春だ 今日から2年生」 「あしたへジャンプ」

7 指導と評価の計画 (全 11 時間 本時 5 / 11 時間)

	探究の過程	時間	主な学習内容	評価規準及び評価方法
	導入	1 ・ 2	<p>①夏祭りで作ったおもちゃや遊びの様子を思い出し、おもちゃ作りに対する意欲を高める。</p> <p>②教師の作った見本のおもちゃで遊んだり、自分で身近なものを使っておもちゃを作ったりすることを通して、「おもちゃ祭り」を開くという学習の見通しをもつ。</p> <p>③これから自分が作って（改良して）みたいおもちゃを選び、必要な材料や作り方の工夫などについて見通しをもつ。</p>	<p>・身近な自然やものは、いろいろな遊びに利用できることに気付いている。</p> <p>[知技]【行動観察・発言】</p> <p>・楽しみたい遊びを思い描きながら、遊びに使うものを選んでいる。</p> <p>[思判表]</p> <p>【行動観察・ワークシート】</p> <p>・みんなで楽しく遊びたいという願いをもち、粘り強く遊びを創り出そうとしている。</p> <p>[態度]【行動観察・発言】</p>
一 次	課題の設定① 情報収集① まとめ ・表現①	3 ・ 4	<p>①グループに分かれて、自分が選んだおもちゃを作って遊ぶ。</p> <p>②おもちゃで遊びながら気付いたことや、「もっと〇〇したい」という思いを交流する。</p>	<p>・遊びの楽しさや遊びを工夫したり遊びを創り出したりする面白さに気付いている。</p> <p>[知技]</p> <p>【行動観察・ワークシート】</p> <p>・予想したり、確かめたり、見直したりしながら、遊びに使うものを作ったり遊んだりしている。</p> <p>[思判表]</p> <p>【行動観察・ワークシート】</p>
	課題の設定② 情報収集② まとめ ・表現②	5 ・ 6	<p>①試行錯誤しながら自分のおもちゃを改良したり、友達と遊んだりする。(本時)</p> <p>②おもちゃ作りで大切なポイントや遊び方のコツについて交流する。</p>	<p>・自然の中のきまり、自然の現象の不思議さに気付いている。</p> <p>[知技]</p> <p>【行動観察・ワークシート】</p> <p>・比べたり、試したり、見立てたりしながらおもちゃの改善点や改良の方法について考えている。</p> <p>[思判表]</p> <p>【行動観察・ワークシート】</p>



子供たちと一緒に考えた単元計画



気付いたことを発表する様子

二 次	課題の設定③ 情報収集③ まとめ ・表現③	7 ・ 8	①「おもちゃ祭り」を開くために、グループに分かれて遊び場や遊び方を工夫する。 ②各グループの遊びがより楽しくなるように、お互いに助言し合う。	・約束やルールが大切なことやそれを守って遊ぶと楽しいことに気付いている。 [知技]【行動観察・発言】 ・遊びの約束やルールなどを工夫しながら、遊んでいる。 [思判表] 【行動観察・ワークシート】 ・友達のよさを取り入れたり自分との違いを生かしたりして、遊びを楽しくしようとしている。 [態度]【行動観察・発言】
	課題の設定④ 情報収集④ まとめ ・表現④	9 ・ 10	①「おもちゃ祭り」に1年生を招くために、遊び場や遊び方などについて見直し、準備をする。 ②1年生を招いて「おもちゃ祭り」を開く。 ③「おもちゃ祭り」をやってみて、良かった点や反省点について交流する。	・みんなで楽しく遊ぶ際、道具や用具の準備の片付け、掃除、整理整頓をしている。 [知技]【行動観察・発言】 ・遊びを工夫したり、友達と楽しく遊んだりしたことを振り返り、表現している。 [思判表] 【行動観察・ワークシート】
	振り返り	11	①おもちゃ作りや「おもちゃ祭り」など、学習全体についての振り返りをする。	・みんなで遊ぶと生活が楽しくなることを実感し、毎日の生活を豊かにしようとしている。 [態度]【行動観察・発言】



1年生に遊び方を教える様子



おもちゃはかせになろう

名前:         

①どんな力がついたかな?

ついで力	4	3	2	1
あきらめずにチャレンジする力	0			
ほっぺんしたことを書く(話す)力	0			
友だちとまようりする力	0			

②どの学習をして、たいいんだったことは何ですか?

なかなかにばなかつたか  
たいいんアまかし2本に転  
と、いっし、かいてあります。  
オトコを死は、あんましと  
アいかかおれかしと、おほ

③どの学習をして、楽しかったことは何ですか?

こつてくんと、きうりやくけ  
かんかえてくふうして  
けんきゅうして、どうやうに  
と、いかたおしたのが、とつて  
もたぬめ、アおまた、アリ、たい、てい

単元を終えての振り返りカード

### 8 ルーブリック (評価基準)

評価基準	
III	おもちゃをもっと動かすために、予想しながら実際に確かめてみたり調べたことややってみたことを振り返ったりしながら、よりよいおもちゃの作り方を考えている。
II	おもちゃをもっと動かすために、いろいろな方法を考えたり、何回も試したりしながら、おもちゃの作り方を考えている。
I	予想したり振り返ったりすることなく、今までと同じやり方でおもちゃを作っている。

## 9 本時の学習

### (1) 本時の目標

おもちゃをもっと動かしたいという思いをもち、比べたり、試したり、見立てたりしながら、気付いたことや分かったことについて表現することができる。

### (2) 本時の展開

	学習活動	指導上の留意事項(・) 配慮を要する児童への支援(◆)	評価規準 資質・能力(★) (評価方法)
導 入	1 本時の学習課題を確認する。	・前時までの活動を振り返り、学習活動の見通しを持つ。	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;">                     いろいろと試しながら、おもちゃをパワーアップさせよう。                 </div>		
展 開	・自分のめあてを確認する。	・同じグループの友達と、協力したり相談したりしながら、自分のおもちゃを改良していくことを確認する。また、何のためにパワーアップさせるのか目的を明確にする。	
	2 自分のおもちゃをパワーアップさせる。 ・自分のおもちゃの改善点や改良の方法について考える。 ・実際に試してみて、前のものと比べたりさらに修正したりする。 ・グループの友達と、一緒に遊んだり相談したりしながら、おもちゃ作りや遊び方について考える。 ・試してみて良かったことや分かったことをワークシートに書く。	・「見通す→作る→遊ぶ→振り返る→作る」のおおまかな流れや気を付けることを確認する。  ◆困っていることがあれば、グループの友達に共有し、アドバイスをもらったり一緒に考えたりするよう促す。  ・自分が考えたおもちゃの改善点や改良の方法、試してみて良かったことや分かったことについてワークシートに書かせる。	★比べたり、試したり、見立てたりしながら、おもちゃの改善点や改良の方法について考えている。(行動観察・ワークシート)
	3 それぞれのグループで発見したことを全体で交流する。	・グループで発見した、おもちゃの工夫した点とその結果についてホワイトボードに記入させる。  ◆言葉だけでは伝わりにくい場合は、実際にやって見せることで共通の理解を深めさせる。	
振 り 返 り	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <b>【振り返りの例】</b>                      ・〇〇さんの「～するといいよ」というアドバイス通りに作ってみると、本当におもちゃがパワーアップしたのでうれしかったです。                      ・今日は、～を試してみたけど、うまくいかなかった。今度は、～を試してみたいです。                      ・どのグループもいろいろな工夫をされていて、すごいと思いました。おもちゃ祭りまでに、もっとパワーアップしてみんなを楽しませたいです。                 </div>		

まとめ	4 学習のまとめをする。 ・めあての振り返りをする。	・児童に振り返りを発表させ、本時の活動を肯定的に評価し、次の学習への意欲を高める。	
	5 次時の学習内容を確認する。	・児童一人一人に次の時間にしたいことを考えさせ、次時のめあてをもたせる。	

## 10 準備物

自分が作っているおもちゃ、おもちゃの材料、修理グッズ、振り返りシート、ホワイトボード

## 11 板書計画

おもちゃはかせになろう～ぼくたち・わたしたちのこやラボ～

めあて いろいろと試しながら、おもちゃをパワーアップさせよう。

<p>かつどうの ながれ</p>	<p>びよん コップ</p> <p>くふう コップの大きさ ゴムの数、太さ</p>	<p>ころころ ころん</p> <p>くふう でんちの大きさ 紙のはばいたのかたむき</p>	<p>ロケット ボン</p> <p>くふう 筒の長さ 袋の大きさ ロケットの大きさ</p>	<p>パチンコ ボン</p> <p>くふう わりばしの長さ ゴムの数、太さ ロケットの大きさ</p>
<p>気をつけること</p>				